

## 2020年度 あさほタイムズ7月号

杉並区の保育園は6月までは自粛期間中でしたが、7月からは通常開園に戻ります。新しい生活様式が始まるように、保育園も新しい保育を模索しています。3密を避けることが必要になりましたが、人が育つには、人と人との関わりや触れ合いが、とても大切で、欠かせません。触れ合うことでオキシトシン(幸せホルモン)が分泌され、安心感がうまれます。日常生活において、マスクをすることが当たり前になりましたが、ひとの表情が読み取りにくくなりました。言葉と同じくらいに表情もコミュニケーションの役割があります。新しい生活様式を取り入れながら、豊かな発達の保障をいかにしていくか、課題となっています。

梅雨明けも間近になり、いよいよ暑い夏の到来です。今月は、職員が実際に自宅で子どもとしている絵具を使った遊びを紹介します。



### ✿ダンボールにお絵かき✿

家庭で絵具をしようと思うと、準備や片づけに追われているうちにあちこちつきそうと、難易度が高いように感じますが、紙ではなく、段ボールだと少しは取り組みやすいのではないのでしょうか。ずっと椅子に座って取り組むより、立ったり、座ったり動きながら楽しめるので、お勧めです。はじめは、色んな色を用意するのではなく、一色だけの方が、色に気を取られることなく、楽しんでくれるので良いと思います。太い筆でたっぷり絵の具を含ませて描くと描きやすく、ダイナミックに描いたりしやすいです。洋服に色が付くのが気になる方は、段ボールだと白色でも映えるので、心配せず楽しめますよ。

### ✿色水遊び✿

水遊びにちょっと工夫を加えるだけで楽しさがアップ！ゼリーやプリンなどの容器をいくつか用意してあげると、水を移し替えることを楽しんだり(量の変化)、色水を混ぜ合わせて、色の変化に気が付いたり、ジュース屋さんごっこが始まったり(生活再現あそび)暑い日は水に触れ、涼しさを感じながら遊ぶと気持ちがいいですよ。まだまだ何でも口にしてしまう場合は絵具ではなくて、食紅などで色付すると安心かと思います。大きい子は朝顔やシソの葉、野菜や果物の皮などを使って、色水を作るところから楽しむのもおすすめです。

